



ハンガリー政府観光局 ニュース 2009 年 7 月 29 日 No.167

- 第 6 回「旅の思い出」作品募集
- 東急本店写真展 8 月 6 日から
- NHK 美の壺 8 月 7 日
- NHK ドナウ川・東欧絶景 30
- 世界ふしぎ発見取材
- TV 番組「世界の朝ごはん」取材
- ブダペスト落書き撲滅プログラム
- ブダペストが Sherman's Travel のトップ 10 に
- 【コラム】ハンガリー見聞録 (3)

### 第 6 回ハンガリー「旅の思い出」作品募集

今年もハンガリー「旅の思い出」コンテストの作品募集をいたします。

このコンテストでは、ハンガリーの甘口・辛口の旅の思い出をつづっていただき、ハンガリーをもっと広く知っていただくために、ホームページ上で公開いたします。

作品：ハンガリーの旅の思い出についてお書きください。形式は自由です。また、写真を添付してください。

- 締め切り：2009 年 10 月 15 日（木）
- 発表：11 月下旬（予定）にホームページに掲載し、入賞者へお知らせします。
- 審査：数々の著作を持つ旅行作家 沖島 博美さん
- 賞品：次の賞品を各一名様に差し上げます。
  - A 賞：ヘレンド「イヤーズプレート 2009」：1 枚
  - B 賞：トカイ貴腐ワイン 500ml：1 本
  - C 賞：スパークリング・ワイン 750ml：1 本
  - D 賞：フォアグラペースト 4 個入り：1 箱
  - E 賞：ハンガリー産アカシア蜂蜜：1 箱
- 作品はお返ししませんので、コピーなどで予め保存の上、お送りください。
- 作品は写真とともに政観のホームページに掲載させていただきます。
- 問い合わせ：[info@hungarytabi.jp](mailto:info@hungarytabi.jp) まで。
- 作品のあて先：〒108-0073 東京都港区三田 2-17-14 NSビル ハンガリー大使館横、またはメールアドレス [omoide@hungarytabi.jp](mailto:omoide@hungarytabi.jp) へ。
- 過去の作品は<http://www.hungarytabi.jp/>に掲載中です。



### 東急本店写真展 8/6～11

2009 年 8 月 6 日（木）から 11 日（火）まで、東京渋谷の東急百貨店本店催事場で、ハール・フェレンツ 織作峰子写真展が開催されます。

日本・ハンガリー国交樹立 140 周年を記念し、ハンガリー人写真家ハール・フェレンツ氏と写真家であり大阪芸術大学教授でもある織作峰子氏の写真展、並びにハンガリーワインや伝統工芸品、食品などを紹介するハンガリーフェアが同時開催されます。

- 開催場所：東京都渋谷区道玄坂 2-24-1、東急百貨店本店 7 階催事場
- 開催期間：8 月 6 日（木）から 11 日（火）まで
- 開催時間：10 時から 19 時まで（初日は 13 時から、最終日は 17 時まで）
- 入場料：無料

### NHK 美の壺 8 月 7 日

8 月 7 日に放送予定の NHK 番組 美術鑑賞マニアル「美の壺」でハンガリーのある物が取り上げられます。「ある物」とは見てからのお楽しみに。

- 放送日時:2009 年 8 月 7 日(金)NHK 教育 22:00 から
- 再放送:教育 10 日月曜 00:15、BS2 11 日火曜 16:00、総合 15 日土曜 05:15、BSHi 4 日金曜 07:00

### NHK ドナウ川・東欧絶景 30

NHK は「あなたが選ぶドナウ川・東欧の絶景 30」を NHK のウェブサイトを通じ募集してきましたが、その結果を発表する番組を 2009 年 8 月 19 日に BShi で 20:00 から 2 時間放送します。

番組広報によると、この番組ではドナウ川にゆかりの深い中欧・東欧の広い地域の絶景が放送されるとのことです。

### TBS 世界ふしぎ発見取材

TBS の人気紀行クイズ番組「世界ふしぎ発見」の取材チームが、ハンガリーでの取材を敢行しました。

今月行われた取材は、ドナウ上流部での豪雨による増水や、突然の雷雨に悩まされながらも、無事に撮影が完了しました。番組は 2009 年 9 月 5 日(土)21:00 に放送される予定です。どんな「ふしぎ」が出るかお楽しみに。

### TV 番組「世界の朝ごはん」取材

毎週土曜の朝 07:30 から毎日放送と TBS 系列で放送されている、「知っとこ！」のコーナー「世界の朝ごはん」(08:55 頃)がショプロンの家庭取材しました。放送は 8 月中下旬を予定しています。どんな朝ごはんか楽しみです。

### ブダペスト落書き撲滅プログラム

欧州の各都市では落書きによる景観の悪化に悩まされていますが、ブダペスト市はこのほど、旅行者の多く訪れる観光名所を始め、橋や地下道などを重点にこの秋から落書き撲滅キャンペーンを開始すると発表しました。

このキャンペーンは、市内の区と協調しながら進められて行く予定で、今から落書きない美しい景観が戻る事が期待されています。

### ブダペストが Sherman's Travel のトップ 10 に

米国の旅行雑誌 Sherman's Travel のウェブサイトのトップ 10 リストでブダペストが 2 部門でトップ 10 に入りました。

一つ目は、「最も人気のあるリバークルーズ」部門でブダペストのドナウクルーズが第 2 位、二つ目は、「資産をつぎ込むことなく貴族のように暮らす欧州の都市」部門でブダペストが第 5 位に入りました。

Sherman's Travel のウェブサイト <http://www.shermanstravel.com> (英語)

## 【コラム】ハンガリー見聞録 (3)

### その2 いざ、みんなの憩いのアイランド・マルギット島へ！ ①

こんにちは。ハンガリー大好きな Irén です。

夏本番ですね。私は真夏のハンガリーへはまだ行ったことがないのですが、街に川があると、見た目にちょっと涼しげな気がしますので、ドナウ川が街を二分するブダペストなどは、さぞやいい感じに川で涼めることと妄想？しております。そのドナウ川の真ん中で存在感を主張するマルギット島に、初夏の陽ざしが眩しい 5 月の日曜昼下がり、初上陸してまいりましたので、その時のお話をご披露致しましょう。

モスクワテールから、トラムの 4 番・6 番、近代的な新型車両に乗ります。発車後間もなく、制服に腕章を着けた BKV の検札員がいきなりチケットチェックを始めました。ここぞとばかりに 7 日券を振りかざし、日本語で控えおろう〜と心の中でつぶやき、かの御老公様気どりで検札終了。

検札をクリアして、重厚な街並みを見ているうちにいよいよドナウ川に差し掛かります。マルギットヒード(橋)、とアナウンスが聞こえた気がして、思いっきり降りてみると…あら、HÉV のマルギットヒード駅接続のトラムストップでした。ひとつ早く降りてしまったんですね…。

せっかくなので、駅近辺を探検します。緑の芝生が広がる公園になっており、売店があったりベンチが出ていたり、もうマルギット島へ来たのではないかと思わず勘違いをしそうでした。でも道路の向こうのドナウ川に、緑に覆われたそれは大きなおまんじゅう？が浮かんでいます。あれこそが本当のマルギット島です。お天気も良いので、マルギット橋をトラムストップひとつ分、歩いてみることにしました。

マルギット橋は交通量がとても多く、車がビュンビュン行き来しています。地元の人と思しき人、観光客、たくさんの方も歩いていたり、自転車に乗ったりしています。前方にオルサーグハーズ(国会議事堂)、右手の方に王宮が見え、ドナウ川の川幅が何となくとても広く感じられます。橋の半ばまで来て、トラムストップから階段で橋の下に降ります。往来する人の数が格段に増えました。いよいよマルギット島に上陸です。

人の流れに従って進むと、車のゲートがあり、そのそばには市バス 26 番のバス停もあります。まずは、バスから島を眺め渡してみることにしました。バスの乗客は、殆んどが島めぐり希望の人々のようでしたが、中には完全に地元の人と思しき方々もお乗りでした。バス停ひとつ停まる毎に、何人も降りて何人も乗ってきます。4 人掛けボックス席にすわっていると、地元のおばあさま方 3 人連れが相席になりました。早口で大声なハンガリー語のおしゃべりを聞きつつ、窓の外に流れる景色を眺めます。

その景色の様子は次回にご紹介致しましょう。それではまた…。



マルギット島南端、マイクロバス乗り場そばにあるモニュメント。お花がきれいです。背景の緑の木々の陰には、大きな噴水があります。